

令和3年9月13日 14時00分
資料配布 近畿地方整備局
兵庫国道事務所

新たに整備する三宮バスターミナルの民間活力の導入に向けて 民間事業者から意見を伺います

神戸三宮駅前に新たに整備する中・長距離バスターミナル^{※1}の効果的で効率的な維持管理・運営について、民間事業者の知見と技術、ノウハウを広く取り入れるため^{※2}、民間事業者を対象としたWEBアンケート調査を実施します。

■調査方法 WEBアンケート

■調査対象 下記団体に属する会員民間事業者等

(公社)兵庫県バス協会	(一社)不動産協会
(一社)日本建設業連合会	(一社)兵庫県建設業協会
(一社)電気通信事業者協会	(特非)日本PFI・PPP協会
(一社)日本自動車販売協会連合会	

■調査期間 令和3年9月17日(金)～10月8日(金)

※1 令和2年の道路法改正において、バス・タクシー等を停留させるための「特定車両停留施設」が新たに道路附属物として位置付けられました。

※2 特定車両停留施設に「コンセッション(公共施設等運営権)制度」の活用が可能となりました。

一般国道2号神戸三宮駅交通ターミナル整備事業の概要は下記をご覧ください。

https://www.kkr.mlit.go.jp/hyogo/kobesannomiya_ekimaekukan/index.html

<取扱い>

<配布場所> 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、
兵庫県政記者クラブ、神戸市政記者クラブ

<問合せ先> 近畿地方整備局 兵庫国道事務所
副所長 中島 廣長(なかじま ひろなが)
計画課長 西納 和宏(にしろう かずひろ)
TEL 078-334-1600(代表)

一般国道2号 神戸三宮駅交通ターミナル整備 民間活力の導入に向けた民間事業者へのWEBアンケート調査

調査票

「新たな中・長距離バスターミナル」は、分散する中・長距離バス停を集約し、モーダルコネク
ト（交通結節機能）の強化を図るものであり、三宮クロススクエアと連携して新たな交通結節空間
を創出し、乗換・待合環境の改善、交通の円滑化、防災機能の向上を官民連携で実現することを想
定しています。

本調査は、第1段階として整備する新バスターミナル（I期）の実現に向けて、想定する事業内
容への参加意欲・意向等を確認し、今後予定している民間事業者公募の内容をより事業者にとって
参入しやすいものとするを目的としています。「参考資料」を参照の上、ぜひとも回答にご協力
をお願いいたします。なお、回答の一時保存はできませんので、予めご了承ください。

また、アンケート回答期限は令和3年10月8日（金）となっておりますので、期限までにご回答
いただきますよう、お願いいたします。

項目		確認事項	回答項目
はじめに		<ul style="list-style-type: none"> ・本アンケートでご回答いただいた情報は、「一般国道2号 神戸三宮駅交通ターミナル整備事業」の範囲でのみ使用いたします。 ・ご回答いただいた内容は、概要をとりまとめた上で、調査結果（概要）として公表する予定です。なお、調査結果（概要）の公表においては、貴社名は公表しません。 ・以上に同意いただける場合は、「参考資料」をご用意いただき、「回答する」をクリックしてください。 	①回答する
1. 基本情報	1 会社名	・会社名をご記載下さい。	
	2 担当者	・担当者名、所属、連絡先をご記載下さい。	
	3 業種	・業種について、該当するもの全てに○をつけてください。	①交通 ②不動産 ③建設 ④その他 →具体記入（ ）
	4 実績の有無	<ul style="list-style-type: none"> ・官民連携事業（PPP/PFI）に関する実績がありますか。ある場合は代表的な実績をご記載ください。 ・バスターミナル運営に関する実績がありますか。ある場合は代表的な実績をご記載ください。 	①実績がある →代表的な実績（ ） ②実績がない ①実績がある →代表的な実績（ ） ②実績がない
2. 導入機能	1 導入機能の是非	<ul style="list-style-type: none"> ・参考資料 P6 4.2(1)表 5 本事業で想定している導入機能、維持管理・運営をご参照の上、新バスターミナル（I期）の導入機能について、該当するもの1つに○をつけてください。 ・また、選択した理由をご記入ください。 	①満足している ②やや不足がある ③不足がある 理由記入（ ）
	2 追加導入機能	・参考資料 P6 4.2(1)表 5 本事業で想定している導入機能、維持管理・運営をご参照の上、新バスターミナル（I期）に適性のあるその他の導入機能があれば、ご記入ください。	
	3 地下の導入機能	・参考資料 P6 4.2(1)表 5 本事業で想定している導入機能、維持管理・運営をご参照の上、新バスターミナル（I期）の地下2階について、車寄せ・カーシェア等以外に、適性のあるその他の導入機能があれば、ご記入ください。	

項目		確認事項	回答項目
3. 事業スキーム (案)	1 事業スキーム (案)	<ul style="list-style-type: none"> 参考資料 P7 4.2(2) 事業スキーム (案) をご参照の上、該当するもの 1 つに○をつけてください。 また、選択した理由をご記入ください。 	①よいと思う ②よいと思わない ③どちらとも言えない 理由記入 ()
	2 事業期間	<ul style="list-style-type: none"> 事業期間について、適切と考えるもの 1 つに○をつけてください。 	①10 年間 ②20 年間 ③30 年間 ④その他 → () 年間
4. その他	1 周辺施設との連携	<ul style="list-style-type: none"> 再開発ビル (I 期) に近接する三宮バスターミナル (ミント神戸内) については、路上の空港便等を集約した上で、民間業務範囲に含めて、新バスターミナル (I 期) と一体的に運用頂くことを検討しています。これについてどのようにお考えか、該当するもの 1 つに○をつけてください。 また、選択した理由をご記入ください。 	①よいと思う ②よいと思わない ③どちらとも言えない 理由記入 ()
	2 次世代モビリティについて	<ul style="list-style-type: none"> 本事業の効果や収益性を高めるため、次世代モビリティを活用することについてどのようにお考えか、該当するもの 1 つに○をつけ、具体例があればご記入ください。 	①有効である ②有効でない ③わからない 具体例記入 ()
	3 その他	<ul style="list-style-type: none"> その他自由にご意見があればご記載ください。 (例: 公募条件に求める事項、国 (道路管理者) に求める事項、乗降場の規模への意見) 	
5. 参加意欲参加形態	1 事業参加への関心	<ul style="list-style-type: none"> 新バスターミナル (I 期) の事業に対する現時点での参加意欲について、該当するもの 1 つに○をつけてください。 また、選択した理由をご記入ください。 	①本事業に強い関心がある ②本事業にやや関心がある ③本事業にあまり関心がない 理由記入 ()
	2 役割	<ul style="list-style-type: none"> 参考資料 P8 4.2(3) 想定される実施体制 (例) をご参照の上、本事業に参加される際に想定される貴社の役割について、該当するもの全てに○をつけてください。 	①バスターミナルの内装設計・施工 ②バスターミナルの管理運営 ③各種店舗の誘致・管理運営 ④車寄せ・カーシェアの管理運営 ⑤資金調達・マネジメント ⑥その他 → 具体記入 ()
	3 参加形態	<ul style="list-style-type: none"> 参考資料 P8 4.2(3) 想定される実施体制 (例) をご参照の上、本事業に参加される際に想定される貴社の参加形態について、該当するもの 1 つに○をつけてください。 	①単独参加 ②グループ (SPC、JV) での参加 ③その他 → 具体記入 ()
6. 事業者名の公表可否		<ul style="list-style-type: none"> 調査結果 (概要) の公表と合わせて、貴社名を公表してもよろしいでしょうか。 ※事業者名の公表により、事業者同士のマッチング促進を期待しています。 ※質問 5-1 において、①本事業に強い関心がある又は②本事業にやや関心があると回答した事業者様のみ、ご回答ください。 	①公表可 ②公表不可
さいごに		<ul style="list-style-type: none"> 本アンケートに関する情報をどこで知りましたか。該当するもの全てに○をつけてください。 	①(公社) 兵庫県バス協会 ②(一社) 不動産協会 ③(一社) 日本建設業連合会 ④(一社) 兵庫県建設業協会 ⑤(一社) 電気通信事業者協会 ⑥(特非) 日本 PFI・PPP 協会 ⑦(一社) 日本自動車販売協会連合会 ⑧その他 → 具体記入 ()

以上

一般国道2号 神戸三宮駅交通ターミナル整備 民間活力の導入に向けた民間事業者へのWEBアンケート調査

参考資料

注：本資料は、WEB アンケートにご回答いただくための参考として作成したものです。
記載の内容は令和3年9月現在での検討内容を踏まえたものであり、未確定の情報が含まれています。記載内容どおりに事業が実施されることではないことをご了承ください。

1. 調査名称

一般国道2号 神戸三宮駅交通ターミナル整備 民間活力の導入に向けた民間事業者へのWEBアンケート調査

2. 調査対象

WEB アンケート調査の調査対象及び事業位置図は以下のとおりです。

表 1 調査対象

名称	一般国道2号 神戸三宮駅交通ターミナル整備事業
場所	神戸市中央区雲井通5丁目
対象施設	神戸三宮雲井通5丁目地区第一種市街地再開発事業で整備するビル（以下、再開発ビル（I期））の内、新たな中・長距離バスターミナルを中心とした約6,800㎡（神戸三宮駅交通ターミナル（仮称）（以下、新バスターミナル（I期）））

なお、本資料における「民間事業者」は「新バスターミナル（I期）の運営等を行う法人」を指し、「事業者」はWEBアンケート調査対象となる民間事業者等の「一般的な民間事業者」を指します。



※出典：一般国道2号 神戸三宮駅交通ターミナル整備 事業パンフレット

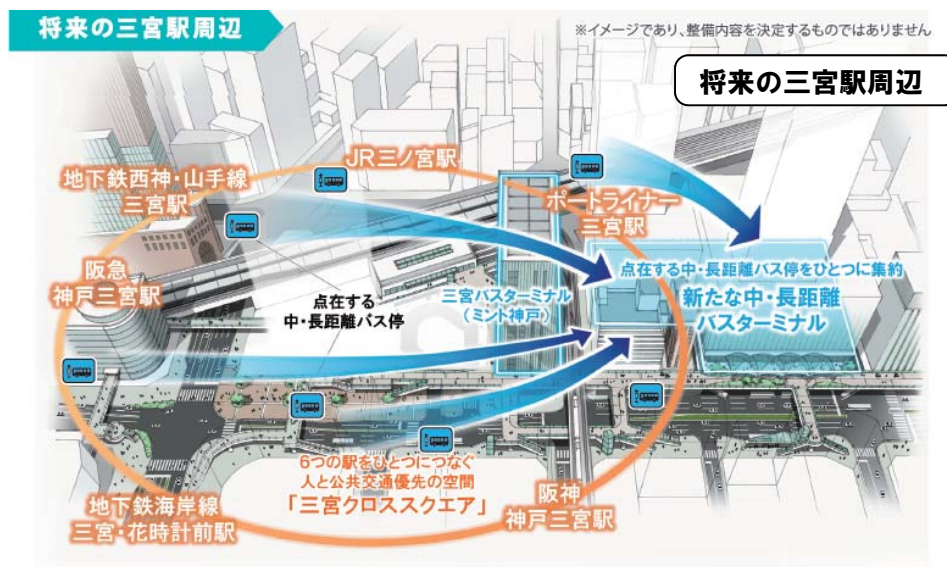
図 1 事業位置図

3. 調査の背景・目的

3.1. 事業計画策定の経緯

兵庫・神戸の玄関口である神戸三宮駅周辺は、鉄道駅と中・長距離バス停が分散しているため、乗換の利便性が低い、バス待合空間が不十分である、路上のバス停に起因する後続車の走行阻害が発生しているなどの課題を抱えています。これらの課題を解消するため、国土交通省と神戸市は、令和2年3月に「新たな中・長距離バスターミナル」等の整備を位置付けた「国道2号等 神戸三宮駅前空間の事業計画※」を策定しました。

「新たな中・長距離バスターミナル」の整備にあたっては、計画の具体化を事業者の知見と技術、ノウハウを広く取り入れながら官民連携で推進します。



※出典：国道2号等 神戸三宮駅前空間整備事業計画

図2 将来の三宮駅周辺のイメージ

※ 「国道2号等 神戸三宮駅前空間の事業計画」については、以下も参照願います。

(概要版) https://www.kkr.mlit.go.jp/hyogo/kobesannomiya_ekimaekukan/img/200325_press_torimatome.pdf

(詳細版) https://www.kkr.mlit.go.jp/hyogo/kobesannomiya_ekimaekukan/img/200325_torimatome_honpen.pdf

(資料編) https://www.kkr.mlit.go.jp/hyogo/kobesannomiya_ekimaekukan/img/200325_torimatome_shiryohen.pdf

3.2. 調査の目的

「新たな中・長距離バスターミナル」は、分散する中・長距離バス停を集約し、モーダルコネクタ（交通結節機能）の強化を図るものです。三宮クロススクエアと連携して新たな交通結節空間を創出することで、乗換・待合環境の改善、交通の円滑化、防災機能の向上の実現を図ります。

第1段階として、新バスターミナル（I期）を2026年度頃までに整備し、再開発ビル（I期）に近接する複合ビル（ミント神戸）の1階に位置する既存の三宮バスターミナルと合わせ、点在する中・長距離バス停の一部を集約した新たな運用を開始することを検討しています。

本調査は、新バスターミナル（I期）の維持管理・運営において、想定する事業内容への参加意欲・意向等を確認し、今後予定している民間事業者公募の内容をより事業者にとって参入しやすいものとするを目的として実施するWEBアンケート調査です。

4. 対象事業の概要

対象事業は、一般国道2号 神戸三宮駅交通ターミナル整備事業の内、新バスターミナル（I期）の整備・維持管理・運営に関する事業（以下、本事業）とします。

本事業では、雲井通5丁目再開発株式会社（以下、再開発会社）が整備する再開発ビル（I期）の一部の床を、国が区分所有として取得した上で、新バスターミナル（I期）を道路法上の特定車両停留施設※として指定する予定です。

※ 改正道路法により、バス・タクシー・トラック等を停留させるための特定車両停留施設が道路附属物に位置づけられました。道路管理者は、同法第48条の30に基づき、特定車両の中から施設を利用することができる車両の種類を指定し、公示することとなっています。

4.1. 基礎情報（施設の概要）

新バスターミナル（I期）、再開発ビル（I期）及び三宮バスターミナル（ミント神戸内）の概要を下表に示します。本資料公表時点（令和3年9月現在）の情報です。

表2 新バスターミナル（I期）の施設概要

① 施設名	神戸三宮駅交通ターミナル（仮称）
② 所在地	兵庫県神戸市中央区雲井通5丁目
③ 面積	約6,800㎡ 2~3階 バス待合空間・チケット売り場・各種店舗等：約3,100㎡ 1階 バス乗降場：約3,100㎡（I期） 地下2階 車寄せ、カーシェア等：約600㎡
④ 整備事業区分	道路事業（国道） ※市街地再開発事業と調整を図りながら整備推進
⑤ 当施設の位置付け	特定車両停留施設（1階、2階、3階、地下2階）
⑥ 周辺公共・民間事業	デッキ、三宮クロススクエア （ホテル、オフィス、店舗、ホール等）
⑦ バース数（予定）	乗降5バース、待機4バース

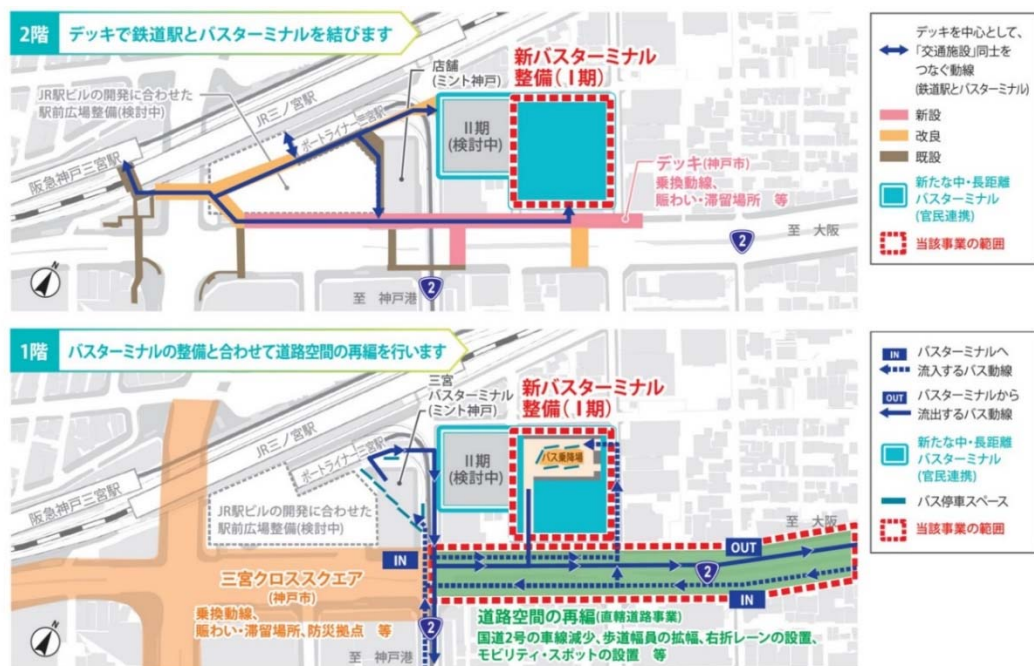
表3 再開発ビル（I期）の施設概要

① 事業名称	神戸三宮雲井通5丁目地区第一種市街地再開発事業
② 施行者	雲井通5丁目再開発株式会社
③ 施行区域	兵庫県神戸市中央区雲井通5丁目
④ 面積	敷地面積：約8,230㎡、延べ面積：約98,900㎡ ※バスターミナル施設を含む
⑤ 建物構造	鉄骨造、鉄骨鉄筋コンクリート造
⑥ 階数、高さ	階数：地下2階、地上32階、塔屋1階、高さ：約164m
⑦ 主要用途	商業施設、バスターミナル施設、公益施設、業務施設、宿泊施設

表4 三宮バスターミナル（ミント神戸内）の施設概要

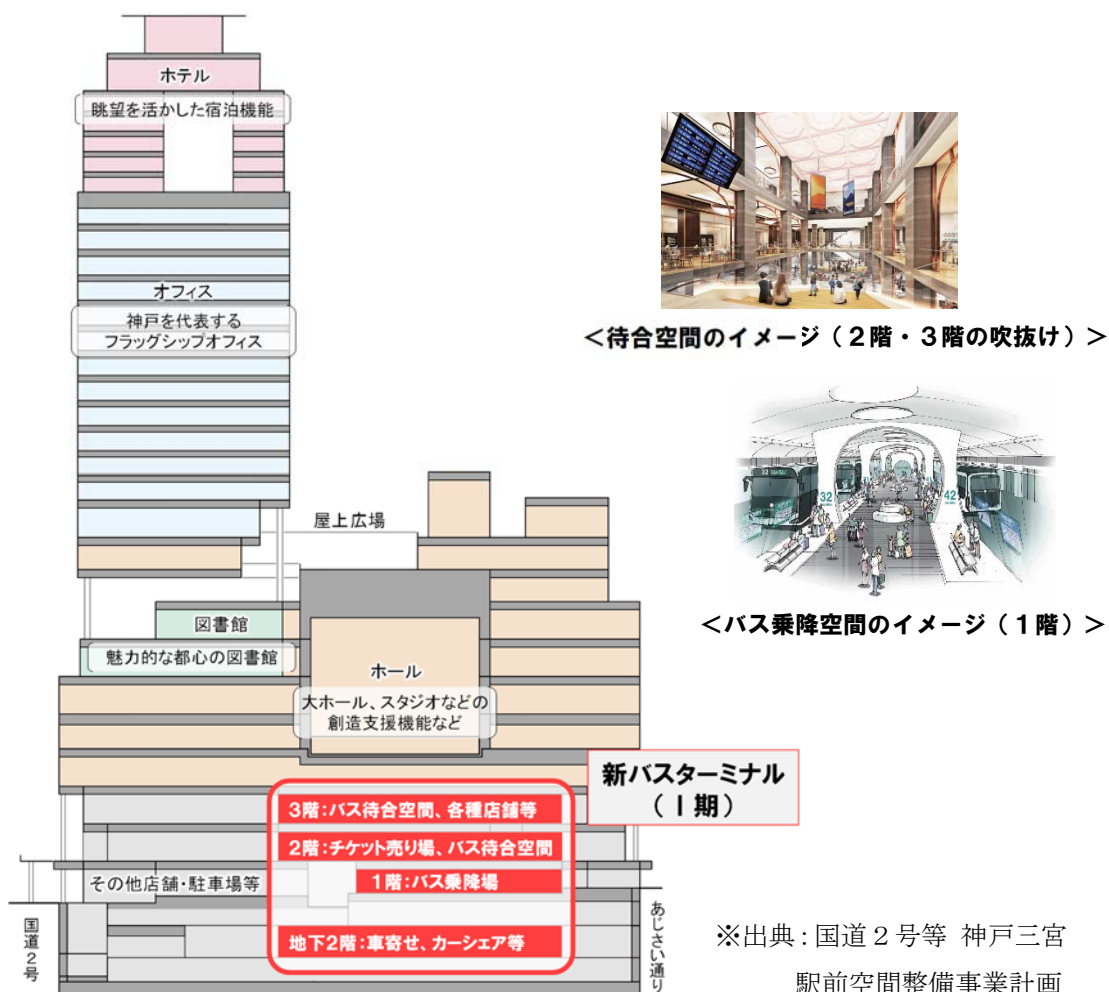
① 施設名	三宮バスターミナル
② 所在地	神戸市中央区雲井通7丁目
③ 面積	約5,000㎡ うちミント敷地内：約2,500㎡
④ 供用開始時期	平成18年11月
⑤ 現施設管理者	神戸市、西日本旅客鉄道株式会社神戸支社
⑥ バース数	乗降11バース（うち、現在3バースは路線バスで使用）
⑦ 待合スペース	面積約400㎡ チケットカウンター、トイレ

神戸三宮駅前の平面図（1階、2階）及び再開発ビル（I期）の構成イメージを下図に示します。



※出典：一般国道2号 神戸三宮駅交通ターミナル整備 事業パンフレット

図 3 神戸三宮駅前の平面図（1階、2階）



※出典：国道2号等 神戸三宮駅前空間整備事業計画

図 4 再開発ビル（I期）の構成イメージ

4.2. 民間活力の導入方針

下記のとおり特定車両停留施設として指定する新バスターミナル（I期）内の施設（以下、本施設）の運営等を行う民間事業者を公募する予定です。

本資料公表時点（令和3年9月現在）での、本事業で想定する導入機能、本施設の維持管理・運営に関する考え、事業スキーム（案）及び想定される実施体制（例）を以下に示します。

(1) 本事業で想定している導入機能、維持管理・運営

本施設のフロア構成は以下のとおりです。

- 1階にはバス乗降場を設置します。
- 2~3階には、バス待合空間・チケット売り場・各種店舗等の設置を想定しています。
- 地下2階は、車寄せ・カーシェア等の設置を想定していますが、その他の用途で活用する提案も受け付けます。

本事業で想定している導入機能、維持管理・運営は、次ページ表5のとおりです。本事業では、民間事業者において、本施設の維持管理・運営を一括で行っていただくことを想定しています。

表 5 本事業で想定している導入機能、維持管理・運営

フロア面積	フロア構成	想定する主な導入機能	想定する主な維持管理・運営の内容
3階 約 2,200 m ²	バス待合空間、 各種店舗等	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレ（男・女） ・多目的トイレ ・ベンチ（待合室内） ・旅客案内システム ・公衆無線 LAN ・情報発信機器 ・パウダールーム ・飲食スペース・土産物店 ・ワークスペース ・利用者更衣室 ・シャワールーム（男・女） ・授乳室 	<ul style="list-style-type: none"> ・利用客問合せ対応 ・運行情報の提供 ・テナントリーシング ・収益施設管理 ・警備清掃 等
2階 約 900 m ²	チケット売り場、 バス待合空間	<ul style="list-style-type: none"> ・バスチケット売り場ブース ・自動発券機 ・トイレ（男・女） ・多目的トイレ ・コインロッカー ・ベンチ（待合室内） ・バス案内所 ・旅客案内システム ・公衆無線 LAN ・情報発信機器 ・コンビニ ・手荷物預かり・手荷物宅配 ・ATM・外貨両替機 	<ul style="list-style-type: none"> ・チケット販売 ・設備の点検保守管理 ・什器備品の維持管理 ・利用客問合せ対応 ・運行情報の提供 ・収益施設管理 ・警備清掃 等
1階 約 3,100 m ²	バス乗降場	<ul style="list-style-type: none"> ・運行管理室・事務室 ・旅客案内システム ・公衆無線 LAN ・情報発信機器 	<ul style="list-style-type: none"> ・バス管制・運行管理 ・運行情報の提供 ・土木構造物以外の設備の点検保守管理 ・什器備品の維持管理 ・収益施設管理 ・警備清掃 等
地下2階 約 600 m ²	車寄せ・カーシェア 等		<ul style="list-style-type: none"> ・設備の点検保守管理 ・什器備品の維持管理 ・収益施設管理 ・警備清掃 等

(2) 事業スキーム (案)

本事業では、再開発ビルの躯体等ビル本体の工事（A 工事）は再開発会社が実施し、区分店舗内の間仕切りにより発生する給排水工事、防災設備等の A 工事に対する追加変更工事（B 工事）は民間事業者が費用負担のうえ、再開発会社が設計・施工することを想定しています。また、内装工事等の A 工事及び B 工事以外の工事（C 工事）は民間事業者が実施することを想定しています。

本事業の工事区分に関する現時点の考え方は下表のとおりです。

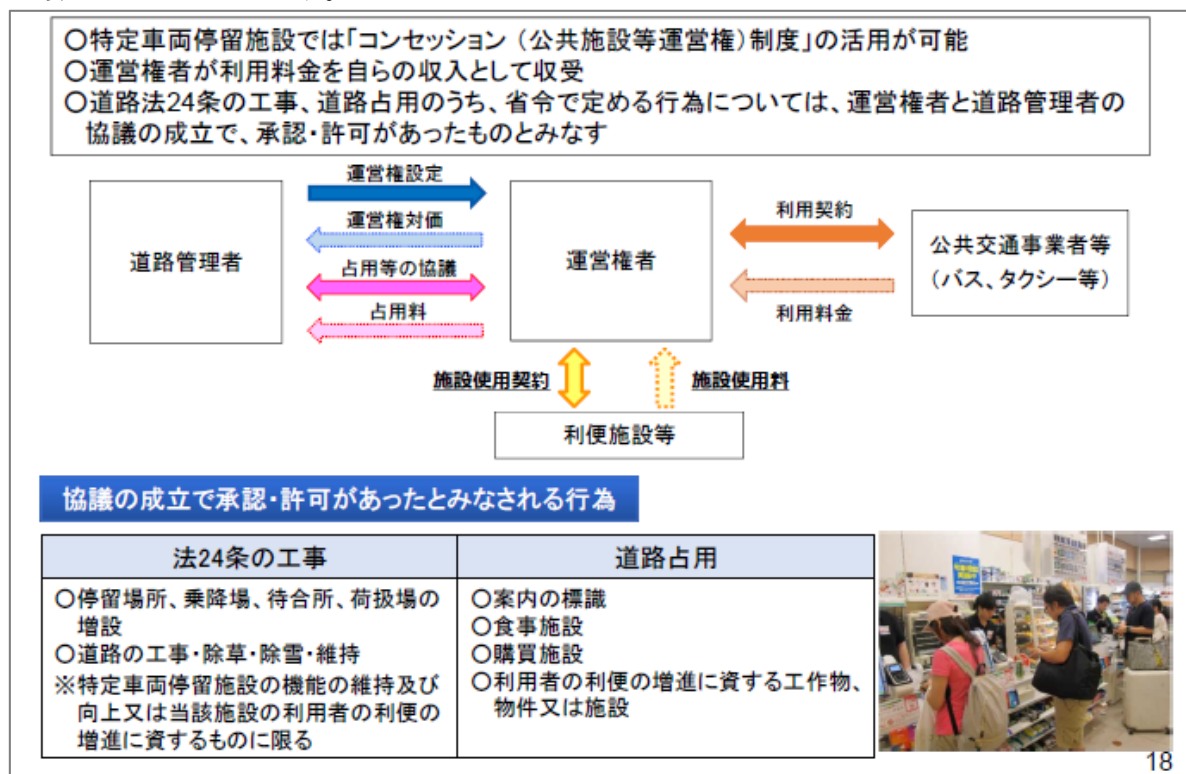
表 6 本事業の工事区分 (案)

工事区分の考え方	設計・施工		
	A 工事	B 工事	C 工事
工事区分の概要	再開発ビルの躯体等 ビル本体の工事	A 工事に対する 追加変更工事	A 工事及び B 工事 以外の工事
設計・施工	再開発会社	再開発会社	民間事業者
費用負担	国※ 1	民間事業者	民間事業者/国※ 2

※ 1 国がバスターミナル部分を区分所有で取得する予定です。

※ 2 基本的機能にかかる部分（トイレ、ベンチ等）は、国が費用負担のうえ、民間事業者が設計・施工し、その他の機能にかかる部分（飲食スペース・土産物店、コンビニ等）は、民間事業者が費用負担・設計・施工することを検討中です。

維持管理・運営方法は、本施設の運営に関する権利（運営権）を民間事業者へ付与するコンセッション（公共施設等運営権）方式による実施を想定しています。なお、民間事業者が実施する事業に係る費用は、民間事業者が本施設の運営から得られる収入により回収する独立採算型を想定しています。



※出典：公益社団法人日本道路協会主催 令和2年度改正内容説明会資料
 （国土交通省道路局企画課評価室、令和2年12月）

図 5 本事業の事業スキーム (案)

(3) 想定される実施体制（例）

本事業で想定される実施体制（例）を下図に示します。なお、SPC（特別目的会社）組成の一例であり、その他の実施体制も想定されます。

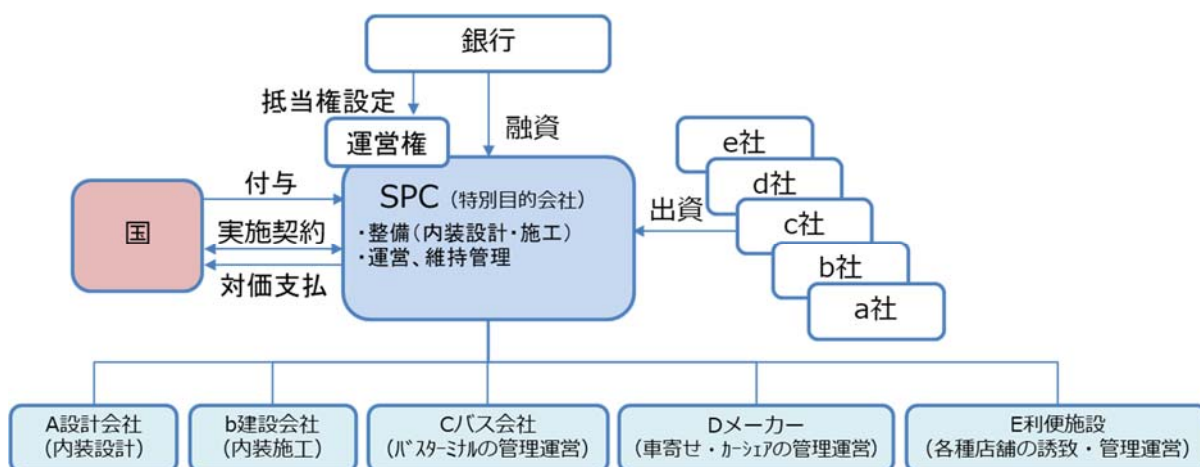


図 6 想定される実施体制（例）

4.3. 整備スケジュール

- 令和3年度～令和4年度頃：市場調査（WEB アンケート調査等）
- 令和5年度～令和7年度頃：公募準備、民間事業者公募（選定）、開業準備 等
- 令和8年度頃：新バスターミナル（I期）供用開始（予定）

5. 留意事項

- ご回答いただいた内容は、概要をとりまとめた上で、調査結果（概要）として公表する予定です。（回答した事業者名はわからないように作成）
- また、今後予定している民間事業者公募に向けて、事業者同士のマッチングを促進することを目的として、本事業に関心があると回答した事業者で同意頂いた場合に限り、本 WEB アンケート調査参加事業者一覧として公表を予定しています。
- 本 WEB アンケート調査参加事業者について、今後予定している民間事業者公募における加点等はありません。
- 今回の調査へ参加しなかった事業者でも、今後予定している民間事業者公募の参加は可能です。
- 必要に応じて、回答内容の確認等のため、ご連絡する場合がございます。その際にはご協力をお願い致します。
- 本調査への参加に際し示された情報等については、今後、近畿地方整備局が予定している民間事業者公募の技術仕様を作成する際の基礎的な資料等とすることとし、情報等の取り扱い、知的財産権等については十分に注意致します。